

放課後化学クラブの漫画の感想レビューに関するアンケート調査

■アンケートの詳細

調査目的	放課後化学クラブの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	放課後化学クラブを読んだことのある20代～50代の男女14名
調査期間	2025年8月16日～2025年8月17日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/houkagokagakukurabu-matome/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 放課後化学クラブを実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3: 放課後化学クラブを実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	0人
20代男性	1人
20代女性	2人
30代男性	3人
30代女性	2人
40代男性	1人
40代女性	5人
50代男性	0人
50代女性	0人

Q2: 放課後化学クラブを実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～

★★★★★(とても面白かった): 絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい

★★★★(面白かった): 漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。

★★★(普通): 面白いとも面白くないとも言えない。

★★(面白くなかった): あまり好きではない描写や要素があった。

★(全く面白くなかった): 読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	9人
★★★★	4人
★★★	1人
★★	0人
★	0人

Q3: 放課後化学クラブを実際に読んだ感想を教えてください。

意識はしっかりとありながら、自分がされている行為は認識できないという矛盾によって、無理やりというわけでも、嫌がるわけでもないため見ていてかわいそうすぎるという感情が湧かなかったです。そのため安心して読むことができました。また、絵が綺麗でとても見やすく、この作者さんの違う漫画も読んでみたいと感じました。

過保護な親に守られてると思いきや全然守られてなくておもしろい。無垢な女の子とずるい大人の構造がめちゃくちゃ良かったです。先生の見た目がイケメン風なのも見てて不快感がなくて見やすい。かわいそうだけどほどよくwin-winな感じがしてちょうど良かったです。絵も綺麗だし最中の描写もしっかりあって最高に面白かったです。

何も状況がわからないまま催眠をかけられ、先生に好き放題されてしまう文香ちゃんが可哀想だけど可愛かったです。この作品に出てくる先生は文香に優しくしているように見えるけれど、実はその優しさには裏の顔があるという二面性もスリルがあって良かったです。第三者から見たらヤバいシチュエーションだけど、文香はずっと催眠の世界に入り込んでいるので、そのヤバさに気がつけないところも見どころとなっています。

過保護な母親が迎えに売まで化学部にて待っているだけ。物わかりのいい先生だから、一緒にスマホを見たりして楽しく過ごしてるだけ。本人はその認識ですが、実際には訳が分からないままに無垢な体にいろんなことをされている。二重写しのセリフが演出として面白い。まだ幼さも残る少女。小さな胸とかひざっ小僧とかでわかる。そんな彼女がというのがかわいそうでいい。

小柄で可愛い文香と、怪しいことを企んでいる先生とのドキドキなシチュエーションを楽しめるのがこの作品の良かったところです。文香が催眠にかけられると、先生が話していることが文香にとっては全然違う内容に聞こえるシーンは上手く催眠を表現できていると思いました。最初から最後まで、文香の純粹無垢さが伝わってくる作品なので読んで癒されました。

実際にそういうことをされてたとしても、まだはっきりと意味も分からないのでは。そんな感じの箱入りそうな女の子がいつの間にか開拓されて出来上がってしまっている。催眠という技を使うのは、まさかの教師。バッドエンドが好きな方にはおすすめかも。まだ本人が夢の中にいる限りはバッドになり切れていないのかもしれないかも。

ということへの興味が目覚め始めの思春期真っただ中の主人公の少女の葛藤が、リアルで導入部分としては良く構成されていると感じられました。そのおかげで無理やりが苦手な自分でも難なく読み込むことが出来ました。個人的には見るからにそれ目的であると判断できる科学部顧問の不気味な雰囲気、なかなか引き

込まれるようにも思えました。本編の後のおまけも見ごたえあるのでオススメです。

放課後に秘密のカンケイに。清楚な子が、年上の男性と...という展開はよくありますが、この作品は個性強め。何も知らない風の女子がどんどん経験を積んでいくのが、読者としては心が痛むところがあるが、でもその危うさに惹かれます。セーラー服とパジャマの姿を見せていますが、学校とプライベートの微妙な違いを見せてくれるのでそこが可愛かった。

この作品の見どころは、女子生徒の文香が先生に誘導されて、気がつかないうちに催眠の世界に入り込んでしまうところです。先生の姿はハッキリ見えないようになっているので、よりミステリアスな雰囲気が強調されているような感じがします。文香の何もわかってなさそうな表情と催眠にかけられている表情の変化も細かく描かれているので、そこにも注目してみてください。

過保護な母親のもとでいる箱入り娘の文香。こんなたいけな女の子が犠牲となるなんて、非道すぎるストーリー。むしろこれがいって方も多いのじゃないかな。何もわからないままにっのが一番恐ろしい。とはいえ、わかってしまっから地獄。彼女に真実を伝えるべきかどうなのかってのは迷うところですね。もちろん母親にも。

学校の外に飛び出すと変質者とか危険なものがいっぱいの中。でも学校の中だから安全かというところもないんですよ。本人もだけど、母親が知ったらどうなるのか。母娘ともに発狂してしまうでしょうね。何が恐ろしいって、本人が分からないままに脳内お花畑でやられてるって状況が怖い。これだと逃れようがない。

あんまり小柄な雰囲気のある女の子は好きではないのですが、これは全然ありでした！女の子がすっぽりと先生に抱かれているところがすごく良かったです。催眠術を掛けられているため、ボーっとしているけれど、ちゃんと感じている雰囲気があります。もともと女の子も興味があるという設定だし、いやいやな雰囲気が全然ないところもすごくいいと思うポイントです。また女の子のふわっとした肉感も感じ取れる絵柄がすごく好みます。ふんわりとした女性らしい体が描かれていて、単純に画力が高い人なのだとということが伝わります。

まさかの怪しいアプリで催眠状態に。二重写しのセリフは見どころです。ヒロイン自身はごく普通の会話。口うるさくない先生と楽しく放課後を過ごしているってことになっていて、でもその実態は。夢の世界と真実のおぞましさ。そのギャップがいいのです。わざわざ登下校の送り迎えをしてくれる母親。そういった過保護ぶりも注目。更に悲惨さが際立つ。

小柄な女の子が、先生に良いようにされちゃうところが一番の見どころだと思います。先生は若めの雰囲気。おそらく30～40歳代でしょうか。よくある汚めのおじさんという雰囲気ではないので、清潔感がずっとあるように思います。女の子はかなり小柄だからこそ、先生の体格がかなり大きくも見えます。この体格差があるので、女の子がすっぽり先生に覆われてしまう印象もあります。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス